陽だまり

Vol. 17

2014.10

院内縁日を開催しました

公益財団法人
丹後中央病院 広報誌

〒627-8555
京都府京丹後市峰山町杉谷158-1

TEL 0772(62)0791
http://www.tangohp.com

陽だまりvol. 17

CONTENTS

『野分（のわき）の頃』
病院長　西島 直城　2

駐車場が完成しました　4

新任医師のご紹介①
『関節のはなし』
整形外科　増田敏行医師　5

新任医師のご紹介②
『腹腔鏡手術について』
外　科　田中宏和医師　6

各部署のご紹介
放射線科
320列CTを導入しています　8

「気づきの箱」から
「リハビリテーション見学会」
を開催しました　10

「院内縁日」を開催しました　11

アクセスマップ　12

◆ 今号の表紙◆

9月4日、院内「ふたばホール」にて、「院内縁日」を初めて開催し、多くの患者様や、院内保育所の子供たちで賑わいました。
11ページに当日の様子をご紹介しています。
ぜひご覧ください。

野分（のわき）の頃

病院長
西　島　直　城

“月々に月見る月は　多けれど
月見る月は　この月の月”
（読み人知らず）

重陽の節句9月9日、その8・9・10日の月は、ことのほか美しく澄み渡っていました。これから、秋が急速に深まります。山が燃ゆる様に、頂から紅葉が下りてきます。農家では、芋掘り、白菜、キャベツ大根植え付け、タマネギの苗床、今年のタマネギは２つ折れの芽がなかなか出てきません。旧暦で9月は長月（ながつき）、10月は神無月（かんなづき）と呼び、全ての神様は出雲の方へ集まるのだそうです。

当院も、いよいよ306床（うち、96床はリハビリテーションを中心とした病床）となります。駐車場は整備され、この4～ 5年間ひたすら地震対策のために工事を進め、ようやく当初の目標に達することができました。ご近所の皆様に塵埃や騒音でご迷惑をお掛け致しました。これからは各科の医療面での技術研鑽学会活動そして研修教育向上に力を注ぎたいと覚悟しております。

《人生の秋》

西行法師の2度目の東下りの際、年老いて静岡県の金谷の関、別名心臓破りの関を越える時に、

“年たけて　また越ゆべしと　思ひきや　命なりけり　小夜の中山”

この歌碑は、金谷の関にあります。年を取ってくると、坂道を上るのに、かつては楽に越えられた坂道を越えるのも、楽ではありません。ちなみに西行は、自分の死を予言美化して

“願わくは　花の下(もと)にて　春死(はるし)なん　その如月(きさらぎ)の望月(もちづき)の頃(ころ)”

と歌い上げました。彼は、1190年の3月31日（旧暦2月16日）に亡くなりました。本懐でした。

私も、タイトな日常の仕事故に、最近は少々疲れ気味です。当院は来年の4月からは、小児科が立ち上がります。病児保育ができそうです。当院の職員は各地方からの方々が多く、院内結婚も多く、また出産も多いです。4-5年のちには産科が開かれ、NICUも視野に入れ、今のたすきがけ研修制度から“独自の研修指定病院”にかわります。病院はやはり女性中心の職場です。それがために保育所を拡充せねばなりません。子育てをしながら職場に出られる環境づくりには、まだまだやらなければならないことが山積みです。卓球台を2台、テニスコートとバレーボールのコート、こういった福利厚生設備も視野に置いています。

“幾山川　越えさり行かば　寂しさの果てなむ国ぞ　今日も旅ゆく”

牧水

僕にはどこに行っても休む場所はないようです。三夕の歌で慰められながらひたすら邁進します。

P 駐車場が完成しました。

旧棟解体工事が終了し、42台分の駐車場が完成しました。
駐車の際には、誘導員・表示に従い駐車して頂きますようご協力お願い致します。

駐車場および出入口のご案内

区分	正面出入口	出入口2①	出入口2②	出入口3
開錠時間	午前6時30分～午後9時	午前6時30分～午後5時	午前6時30分～午後7時	午前6時30分～午後5時
休診日	●	×	×	×

●誘導員の指示に従い駐車してください。

新任医師のご紹介①　整形外科 増田敏行 医師

みなさまに高い活動性を保っていただくために

7月1日より参りました整形外科の増田敏行です。

高校まで郷里の静岡市におりまして、大学は北海道、整形外科医になりましてからは、京都で1年、島根で7年、兵庫で3年、静岡で22年を過ごしていました。たまたまでしょうが、勤務医にしては勤めた病院の数は少ないほうで、丹後中央病院が7つめです。

整形外科の語源は小児矯正学ということですが、医師になり始めた1980年代は整形外科のルネッサンスといわれた人工関節の時代に入っていました。それ以降、なんとなく関節の分野につながりができ、島根、兵庫、静岡でコツコツと仕事してまいりました。仕事というよりは、関節が痛くて大変な思いをしている方々とお付き合いし、関節の病気と真正面から向き合い、何とかならないものかと自分なりに考え続けてきた、といったほうがよいのかもしれません。

西島直城院長と古くからの縁があって静岡から丹後に来ましてから、まず驚かされていることは、丹後の美しい自然、その深い歴史文化、それとなによりもご高齢のみなさまの活動性の高さです。丹後のみなさまが日々の関節の痛みから解放され、高い活動性を保つことができるように少しでもお役に立てたらと思います。

◆ 外来診察のご案内 ◆

【午前診療】　月・火・木・金　【夜間診療】　金

PICK UP | 関節のはなし

関節の軟骨がすり減った状態のことを変形と呼んでいます。変形のために痛みなどの症状が出ると、変形性関節症と診断されるようになります。ひざが最も多く、2010年の調査では日本全国に1200～2500万人の変形性膝関節症の患者さんがいるといわれています。

さて、それでは人類の変形性関節症はいつからあるのでしょう？記述されたものより実際に重みをもつものは、古代人の関節症の骨の発掘です。

たとえば同じ関節の病気のなかで、痛風や関節リウマチは3000年前の古代エジプト人や北米インディアンから、その骨が発掘されています。ところが、古代人の骨からは変形性関節症はいまだに発掘されていません。確かに30歳以上生きる人類は古代にはほとんどいなかったらしいですが、それだけでは説明がつかないそうです。いまだにミステリーです。変形性関節症は現代病なのでしょうか？

変形性関節症は、重い重力の地球で人類が70年以上生息するための生体防御反応・進化形ではないかと考える人もいます。

新任医師のご紹介②　外　科 田中宏和 医師

腹腔鏡を用いた低侵襲の手術を心がけます

皆様に御挨拶申し上げます。

5月より主任部長を拝命しました外科の田中宏和と申します。平成14年に京都大学を卒業した後、公立小浜病院、小倉記念病院と、日本海側の医療を少しでも充実させるべく、日々修練を重ねてまいりました。平成19年に大学院生として京都大学に帰学しました際、約3ヶ月、丹後中央病院に勤務させていただきましたが、今回、2年ぶりに峰山へ戻りましたところ、建築中であった新病棟がついに完成しておりました。明るく開放的なロビー、広くて美しい病室や廊下、そして大学病院にも引けを取らない最新の医療機器と、当時とは打って変わった姿にただただ感動しております。

私が前回丹後に赴任しました際に痛感いたしましたのは、”手術を受ける際、既に病状が進行してしまっている患者様が多い”という事でした。この状況を改善すべく、消化器内科の先生方とも協力して、大腸がん・胃がんや乳がんといった疾患と向き合うにあたって必要な知識や技術を共有する、公開セミナーを定期的に開催していきたいと思っております。

2013年の日本人の平均寿命は男性80.21歳、女性86.61歳と、いずれも過去最高を更新し、ここ丹後におきましても、外科手術をさせていただく患者様の御年齢が今後ますます高くなっていく事が予想されます。1日寝たきりでいる事による筋力低下を回復させるには1週間のリハビリが必要と言われております。患者様の全身にかかる負担を少しでも軽減し、手術翌日には歩いていただける様、腹腔鏡を用いた低侵襲の手術を心がけてまいりたいと存じます。

若輩者ではございますが、丹後の皆様が安心して生活出来る様、非才の限りを尽くして頑張らせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

◆ 外来診察のご案内 ◆

【午前診療】　木

PICK UP
腹腔鏡手術について

腹腔鏡手術とは、お臍（へそ）に1cm程度の小さな穴を開け、そこから「腹腔鏡」という小型カメラを入れて、お腹の中を観察しながら行う手術のことです。お臍（へそ）の傷の他に、鉗子孔という5mm程度の穴を2-4か所作成し、小さな鉗子を数本挿入して処置を行います。

手術時の傷が小さくなり、また腹腔鏡で病変部を拡大できますので、従来の開腹手術と比べると次の様なメリットがあります。

1．1つ1つの傷が小さいため、開腹手術に比べると傷跡が目立ちません。
2．術後の痛みが軽減されます。
3．傷の治りが早いため、入院期間が短くなります。
4．早期に社会復帰できます。
5．術野を拡大して細かい操作ができるので、出血を減らせます。

反対に次の様なデメリットがあります。

1．全身麻酔の手術となります。
2．夜間緊急時は腹腔鏡手術ができない場合があります。
3．開腹手術と比べると少し時間がかかります。
4．がんが進行している場合などは適応とならないことがあります。
5．癒着が強い場合など、腹腔鏡が挿入出来ないことがあります。

丹後中央病院でも以前より腹腔鏡手術を行っていましたが、今年8月に最新式の腹腔鏡システムを導入し、より安全かつ確実な手術を行うことができる様になりました。

現在、胆嚢炎や虫垂炎、鼠径ヘルニア、腸閉塞（イレウス）などの良性疾患だけでなく、大部分の大腸癌や早期胃癌といった悪性疾患、更には腹水の精査やリンパ節生検といった診断的手術なども対象として、積極的に腹腔鏡手術を進めています。ただし、心臓や肺の機能が低下している方や、肥満の方、過去に開腹手術を受けたことのある方などは、合併症を生じるリスクが高まりますので腹腔鏡手術が選択されない場合もあります。

当科では術前に採血や心電図、呼吸機能検査といった様々な検査を行い、慎重に全身状態を評価した上で、手術のメリット、デメリットを十分に説明し、患者さん一人ひとりに最も適した治療法を提供いたします。どうぞお気軽に御相談下さい。

腹　腔　鏡

先端についた小型カメラから、体内の様子を右の写真のようにテレビモニターに映し出して観察します。

腹腔鏡手術では、術者は、前ページの写真のようにテレビモニターを見ながら、先端にメスなどのついた、同じく筒状の器具を別の穴から挿入・操作して手術を進めていきます。

各部署のご紹介　放射線科

放射線科は、平成22年3月に現在の場所に移転し、最新の医療機器が導入されました。現在、医師1名、技師9名、事務員2名で業務を行っています。

ＣＴ検査

X線を使い、体の中の様子をコンピュータで処理し、画像化する検査です。当院では、320列の検出器を持つCT装置で、一回で広範囲の撮影を行うことができます。短時間で撮影できるため、X線被ばくや造影剤の量を大幅に減らすことができます。また、検査時間が短いため、月に700件以上の検査が可能になりました。

主な検査部位は、頭・胸・お腹・関節などです。特に四肢や関節は、わずか1～2秒で撮影ができます。また、造影剤を使って、心臓や頭部血管などの鮮明な画像を得ることができます。

ＭＲＩ検査

磁石の磁場を使い、身体をいろいろな方向から画像化する検査です。X線を使わないので、X線被ばくの心配はありません。検査時間は少し長く、動きに弱いという短所もあるので、患者さんのご協力が非常に大切になります。月に400件の検査が可能ですが、急患などにより待ち時間が発生することがあります。

主な検査部位は、頭・脊椎・骨盤臓器・関節などです。特に脊椎は、ヘルニアや圧迫骨折などが明瞭に映し出され、早期の治療に役立っています。

一般撮影・その他

胸やお腹、骨などを撮影する一般撮影は、撮影室が3部屋あり、患者さんの待ち時間の負担を軽減することができます。

乳房撮影（マンモグラフィー）においては、**日本乳がん検診精度管理中央機構の認定施設**となりました。その他にも、血管造影検査や骨塩定量検査、胃透視や注腸ほか、さまざまな検査に対応しています。

また、CT・MRIは休診日でも検査をすることができます。ご希望の方は、医師または看護師にご相談下さい。

最新鋭の機器を導入しています

多機能Ｘ線ＴＶ装置

胃透視検査やERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）、腹部血管造影等の検査をはじめ、脊髄造影や関節造影、透視下での抜釘術（骨折の治療のために、体内に入れていたボルト等の金属を取り除く手術のこと）など、整形外科等においても幅広く使用しています。

様々な検査・手技を、高画質の映像のもとに行うことができます。

全身用320列
X線CTスキャナ

ONE Aquilion VISION EDITION

Point 1 スピーディな撮影

この320列CT装置には、従前の64列MDCTの5倍のサイズの検出器が搭載されています。そのため撮影範囲が広く、1回転で1臓器（脳・心臓・肝臓など）の撮影が終了します。これによって、造影剤の量を低減することも可能となりました。また、撮影時間が非常に短いため、動きのある患者様の撮影にも有効です。

冠動脈検査

胸部大血管

全身検査

頭部脳血管

大腸CT

高画質な精密撮影が可能なCT装置であり、血管・臓器の情報が簡単にわかります

1回の息止めで全身の撮影が可能です

Point 2 被ばく線量の低減

従来の64列MDCTと比べて約20%、特に心臓検査においては最大で約80%被ばく線量を削減できます。

Point 3 精度の高い検査

寝台を移動させることなく高速の連続撮影が可能になりました。これにより、心臓・脳などの血行や、関節の動態検査を高精度の動画で行うことができます。

「気づきの箱」から

丹後中央病院では、患者様からお気づきの点をうかがい、より良い病院運営に反映させるべく、「気づきの箱」を受付・各病棟等に設置しています。頂戴しました内容につきましては、随時お答えして院内に掲示しています。

どんなことでも結構です。ぜひお気軽にご意見をお聞かせください。

患者様の声

名前を１回呼んだだけで、順番をとばされた。２、３回とフルネームで呼んでください。すごく待たされました。

患者様にご不快な思いをさせてしまい､大変申し訳ございませんでした。
関係部署に通達し、患者様が待たれているという状況、また、お名前を一度お呼びするだけでは聞き取りにくい場合があることなどを十分配慮したうえで、患者様のお名前をお呼びするよう、徹底致します。

患者様の声

どこの科で診察してもらったらよいか分からない時に、相談できる人が受付などにいると安心できると思います。

常時ではございませんが、正面玄関受付機横に、案内の職員が立たせていただいております。受診科が不明であったり、その他にも何か分からないことがあれば遠慮なくそちらの職員にお尋ねください。
また、時間帯等の理由により、受付機横に職員がいない場合もあります。そのような場合は、お手数をおかけいたしますが、正面受付の職員にお気軽にお尋ねください。
その職員から、各診療科に問い合わせを行い、受診科を確認させていただきます。

患者様の声

千円両替機を洗濯場に置いて欲しいです。

ご意見ありがとうございます。
両替機につきましては、防犯上等の理由から現在のところは見合わせております。
ご希望に添えずに申し訳ございません。
会計の支払い窓口で両替をお受けしておりますので、ご利用ください。
ご不便をお掛け致しますが、ご理解、ご協力いただきますようお願い致します。

高校生対象リハビリテーション見学会を開催しました

地域の高校に御案内させていただき、リハビリテーションに興味があり進路を検討されている高校生に向けて見学会を開催しました。

8/1に11名、8/11に9名、合計20名の高校生に参加していただきました。

◆内　容◆

1. リハビリテーションとは
2. 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の業務内容のお話
3. 就職先についてのお話
4. 見学（院内や治療をみてみよう）
5. 体験（リハビリの備品を触ってみよう）

◆見学会に参加された高校生のみなさんの感想◆

- 実際に理学療法士や作業療法士や言語聴覚士が治療しているところを見るのは初めてで、患者さんの話やセラピストの話が聞けてよかった。
- 自分の進路を決めていくうえで、この見学のことも踏まえて自分の進路をしっかり考えていきたい。
- 実際に仕事風景を見ることが出来て実感がわいた。仕事風景を見て、患者さんと話したりコミュニケーションをとったりしているのが楽しそうだった。改めて理学療法士になりたいと思えた。
- リハビリという職業のイメージが体験前より明確になりました。よりこの職業につきたいと思った。
- 今まで理学療法士のことばかり考えていたが、今回見学したことで作業療法士にも興味が出た。

院内縁日

とき　9月4日(木)

ところ　ふたばホール

患者様と
院内保育所の子ども達、
携わったスタッフの
沢山の笑顔と、
和やかな雰囲気に
包まれました。

を開催しました

アクセスマップ

網野
城崎温泉
久美浜
丹後中央病院
峰山
野田川
丹後大宮
天橋立
宮津
与謝天橋立IC
宮津天橋立IC
豊岡
八鹿
和田山
大江
西舞鶴
舞鶴大江IC
綾部JCT
舞鶴西IC
綾部IC
綾部安国寺IC
和田山IC
山東IC
青垣IC
福知山
福知山IC
綾部
京丹波わちIC
朝来IC
178
482
312
426
176
27
9

網野町方面より
峰山郵便局
丹後中央病院
丹後町方面より
京都銀行
峰山高
京丹後市役所
KTR
峰山駅
金刀比羅神社
吉原小
482
京丹後警察署
スーパー
312
久美浜町・豊岡市方面より
与謝野町・大宮町方面より

お車でお越しの方
京都方面から
京都縦貫自動車道
大阪方面から
舞鶴若狭自動車道
綾部JCT
京都縦貫自動車道
与謝天橋立IC
312
482
丹後中央病院
鉄道でお越しの方
京都方面から
山陰本線
綾部
舞鶴線
西舞鶴
KTR宮津線
宮津
KTR宮津線
峰山
徒歩
タクシー
バス
山陰本線
大阪方面から
福知山線
福知山
KTR宮福線